

千葉県教育研究会造形教育部会研究発表大会 浦安大会 NO.1

11月26日(金)に千葉県教育研究会造形教育部会研究発表大会が本校を会場におこなわれました。コロナ禍での開催でしたので、実際の参観とオンライン配信とのハイブリッドな大会となりました。当日は、1年生・4年生・6年生・おおぞら学級が授業展開をおこないましたが、全校児童の作品が学校中に飾られ、見に来てくださった方々から多くのお褒めの言葉をいただきました。自習をしながら大会を支えていた学級の子どもたちもよく頑張りました。

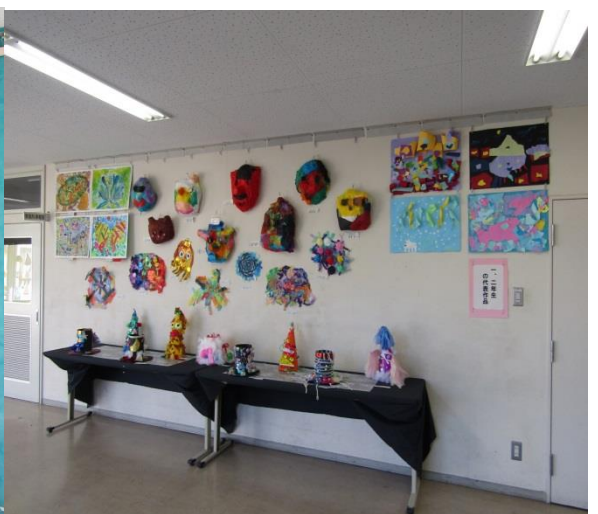
まさしくこれまで積み上げてきた子どもたちの造形の力が発揮された大会となりました。いきいきと制作活動に取り組む子どもたち、タブレットを巧みに使いこなす子どもたち、実際の対話から新たなアイデアを考え付く子どもたちの姿は、頼もしくほほえましい限りでした。高洲小学校の子どもたちは、本当に素晴らしいです。



受付から校内の様子です。図書室前には、6年生の実行委員が作成したウエルカムボードが飾られました。
2階には、市内子ども作品展の作品（各校からお借りした作品）を飾りました。



1年生棟の展示：ガラス絵アートもきれい。「ステキなぼうし」は、みんなのお気に入り！



作品展出品作品やクラ代表作品を展示しています。



6年生棟は、「作品ストリート」と名づけ、様々な作品を展示しました。
表示は「おおぞら学級」のみんなが作成してくれました。



4年生のガラス絵アート。たくさんの動物がいます。午後になると光が差し込み、ひととき綺麗に！



2年生のガラス絵アート。ニコニコ笑顔の海の生き物がたくさんいます。通るたびに楽しい気持ちになります。



6年生の学習：「造形遊び 入り口の向こうには」場所と材料から発想し、ダイナミックに表現します。これこそ、対話し考えを共有し、協力して作り上げる造形の醍醐味が詰まっています。



おおぞら学級の学習：「のぞいて発見！～まどのむこうは すてきな せかい～」
箱に開いた窓からのぞいてみたら、とっても面白い世界が広がっています。
どんなものが見えるだろう。真剣に考えていろいろ試していました。
できあがったらみんなにも見せてね！！

全てを紹介できていませんので、NO.2 もご期待ください。